

第30回 全道ユース（U-18）フットサル選手権大会 苫小牧地区予選

開催要項（案）

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、高校生年代のフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。併せて、第31回全道ユース（U-18）フットサル選手権大会兼第7回全日本ユース（U-18）フットサル大会北海道予選の苫小牧予選を兼ねる。
 2. 名 称 第31回全道ユース（U-18）フットサル選手権大会 苫小牧地区予選
 3. 主 催 苫小牧地区サッカー協会
 4. 主 管 苫小牧地区サッカー協会2種委員会、苫小牧地区サッカー協会フットサル委員会
 5. 期 日 2018年12月15日（土）～12月16日（日）
 6. 会 場 苫小牧工業高等専門学校 第1・第2体育館（苫小牧市字錦岡443番地）
 7. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① （公財）日本サッカー協会に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生（18歳）の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① （公財）日本サッカー協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生（18歳）の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (4) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
 - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000円
8. 大会形式
 - (1) 予選リーグを行い、各リーグの上位2チームが決勝トーナメントに進出する。予選リーグの1グループにおけるチーム数は、参加チーム数により変更する場合がある。
 - (2) 決勝トーナメントは、トーナメント方式で行う。
 - (3) 3位決定戦は行わない。

- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) 予選リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑦ 抽選
- (7) 参加チーム数によっては、日程、競技方法・試合時間を変更する場合がある。

9. 競技規則

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「フットサル競技規則」による。

10. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) 体育館の大きさによりピッチサイズを決定する。
- (2) 使用球は、モルテン製ヴァンタッジオ 4000 フットサル (F9V4001) 4号ボールとする。
- (3) 競技者の数
 - ・競技者の数：5名
 - ・交代要員の数：9名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国人選手の数：2名以内
- (4) ベンチに入ることのできる人数は、12名以内（交代要員9名、役員3名以内）とする。
※なお、ベンチに入ることのできなかつた選手についてはベンチと逆サイドでの観戦とする。
- (5) ユニフォーム
 - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑤ 選手番号については1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は

当該チームにて負担することとする。

- ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。ただし、2016年4月1日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

- ・ GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
- ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)
- ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

(6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(8) 試合時間

① 予選リーグ：20分間(前後半各10分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは2分間とする。

② 決勝トーナメント：24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。(前半終了から後半開始前まで)

(9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)

① 予選リーグは引分けとする。

② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。

③ 代表決定戦においては、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。

⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(10) タイムアウトは、決勝トーナメントを除いて適用しない。

11. 懲罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、直近の大会順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、予選リーグ終了時点で警告の累積が1回するとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は苫小牧地区サッカー協会2種委員長とする。

12. 参加料

参加料 12,000円(消費税込)

13. 参加申込

(1) 参加申込書に記載しえる人員は、選手14名、役員4名とする。

(2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに申込先宛にE-mailで送付すること。

(3) 参加料 12,000円(消費税込) および登録料(フットサルチーム 2,000円、サッカーチー

ム 4,000 円) は監督会議までに申込先へ納入すること。

(4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先宛に送付すること。なお、2018 年度中に提出済みの場合は不要。

(5) 申込締切：2018 年 11 月 30 日 (金) 17 時まで (期日厳守)

(6) 上記 (5) 申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

(7) 申込先 〒059-0903 白老郡白老町日の出町 5 丁目 17-6

北海道白老東高等学校 林 亮輔 気付

Tel 0144-82-4762 Fax 0144-82-4766

メールアドレス r_hayashi@hokkaido-c.ed.jp

※申込関係書類

・参加申込書 (E-mail) ※選手登録番号を必ず記載のこと

・プライバシーポリシー同意書 (E-mail)

・親権者同意書 (郵送または持参)

14. 組合せ 組合せは、監督会議において抽選し決定する。

15. 帯同審判 (1) 参加チームは、4 級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 1 名以上帯同させること。審判員を帯同できないチームの参加は認めない。

(2) 帯同審判員は、大会終了までその業務に当たるものとする。

16. 監督会議 (1) 日時 2018 年 12 月 7 日 (金) 18 時 00 分から

(2) 会場 北海道白老東高等学校 2 階 会議室

※ 参加チームは必ず出席すること。(やむを得ない事情により欠席する場合には、事前に連絡すること。)

17. 負傷及び自己の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。

18. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング

① 予選リーグ：監督会議時に併せて実施する。

② 決勝トーナメント：各試合競技開始時間の 40 分前に大会本部前にて行なう。

③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行なう。

(ア) 電子選手証等のチェックのため持参 (監督会議) すること。なお、決勝トーナメントでは、特に指示がない限り電子選手証等の提出は不要。

(イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム (パワープレーを行なうチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス (メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。) を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。

(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。

(2) 予選リーグのメンバー表は、各試合 40 分前 (ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前) に自身が試合を行なう大会本部席にいる、運営責任者へ提出すること。

(3) 電子選手証等

各チームの登録選手は、(公財) 日本サッカー協会発行の電子登録証の写し (写真が登録されたもの) または選手証 (写真が貼付されたもの) を、監督会議及び試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

(5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、参加チームの顧問において協議の上対処する。

中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

(7) 本大会の優勝チームは、2019年1月19日（土）～20日（日）白石体育館（札幌市白石区南郷通6丁目北1 TEL:011-861-4014）、西区体育館（札幌市西区発寒5条8丁目9-1 TEL:011-662-2149）、清田区体育館（札幌市清田区平岡1条5丁目4-1 TEL:011-882-9500）にて開催される全道大会への出場を義務付ける。